

第 69 回定期総会 野田聖子総務大臣祝辞（奥野信亮総務副大臣代読）

「全国町村議会議長会 第 69 回定期総会」が本日、盛大に開催されますことを、心よりお喜び申し上げます。

町村議会議長の皆様方には、日頃より地方自治発展のためにご尽力をいただいておりますことに、深く敬意を表します。

また、先ほど栄えある表彰を受けられた皆様におかれましては、長年にわたるご活躍とご功績に敬意を表するとともに、心よりお喜び申し上げます。

まず、平成 30 年度の地方財政対策に関しましては、一般財源総額について、子ども・子育て支援や地方創生等の重要課題に取り組みつつ、安定的に財政運営を行うことができるよう、前年度を上回る 62.1 兆円を確保することができました。

そして、地方交付税については 16.0 兆円を確保しつつ、臨時財政対策債は、前年度から 0.1 兆円の減に抑制することができました。

皆様方の力強いご支援もあり、地方の重要課題に取り組むことができる内容になったと考えています。

また、平成 30 年度の地方税制改正に関しましては、森林環境税等の制度の創設を決定するとともに、地方消費税の清算基準の抜本的な見直しを行うこととしています。引き続き、地方創生を推進する基盤となる地方税財源の確保に取り組んでまいります。

さらに、地域の自立を促進するため、地域力を高め、人々が地域で支え合う社会を構築してまいります。

具体的には、地域資源を活用した地域の雇用創出と消費拡大を推進する「ローカル 10,000 プロジェクト」の支援内容を充実するとともに、マイナンバーカードを活用した自治体ポイントの全国での導入や、「共助の仕組み」を再構築し、地域での社会課題解決や経済活性化を図る「シェアリングエコノミー活用推進事業」などを推進します。

地域の自立に向け、地域経済の好循環を拡大するためには、町村が持っている美しい景観や自然、伝統文化などの地域資源を活用した取組が重要であり、町村には大きな期待が寄せられています。

それぞれの町村が自主性・主体性を最大限に発揮して、特色ある地域づくりがで

きるよう、今後も、住民の代表である町村議会議長の皆様と十分な意思疎通を図りながら、政策を推進してまいります。

結びに、全国町村議会議長会の益々のご発展と、ご臨席の皆様のご活躍をお祈り申し上げます。

平成30年2月8日

総務大臣 野田 聖子（代読：奥野 信亮総務副大臣）